

## 2005年度第3半期 決算公表

三菱商事は1月31日(火)午後1時、2005年度第3四半期決算公表を行いました。

業績(連結決算・米国基準)の主要項目は、以下の通りです。

(億円)

	2005年度第3四半期決算	2004年度第3四半期決算
売上高	139,294	125,494
売上総利益	7,727	6,417
営業利益	2,558	1,591
当期純利益	2,800	1,226

今回の2005年度第3四半期決算では、最終的な損益を示す連結純利益は四半期としては2,800億円、前年同期の1,226億円に対して128%の大幅な増益となりました。

今回の決算の特徴は以下の通りです。

資源価格の高騰を背景に「エネルギー事業」「金属」が大幅な増益となったことに加えて、「新機能事業」「機械」「化学品」「生活産業」の4グループも、好調だった前年同期の利益を上回る、ないしはほぼ同水準の収益レベルを達成したこと。

上記の結果として、連結純利益が第3四半期としては、2年連続で過去最高益となったこと。

株主資本が前年度末と比べて約7千億円増加し、わが社として初めて2兆円を越える水準にまで積み上がったこと。

詳しくは、2005年度第3四半期決算公表資料をご参照下さい。

## 2006年3月期 第3四半期財務・業績の概況(連結) [米国会計基準] 2006年1月31日

上場会社名 三菱商事株式会社

上場取引所 東 大 名

(URL <http://www.mitsubishicorp.com>)

本社所在都道府県 東 京 都

コード番号 8058

代表者役職名 代表取締役社長 氏名 小島順彦

問合せ先責任者役職名 コントローラーオフィス

予・決算管理チームリーダー 氏名 蜂谷由文 TEL (03)3210-2813

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無  
最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

2006年3月期第3四半期 連結子会社数 376社 持分法適用会社数 176社

(参考) 2005年3月期 連結子会社数 366社 持分法適用会社数 143社

(注) 連結対象会社数には、当社が直接連結経理処理を実施している会社のみ含めております。

### 2. 2006年3月期 第3四半期財務・業績の概況(2005年4月1日～2005年12月31日)

#### (1) 第3四半期(2005年10月1日～12月31日)の経営成績(連結) (百万円未満四捨五入)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2006年3月期第3四半期	4,915,762	(12.8)	91,724	(50.4)	118,543	(442.7)	101,737	(212.1)
2005年3月期第3四半期	4,359,345	(17.2)	60,969	(75.7)	21,842	(50.9)	32,598	(1.8)

#### (2) 9ヶ月間累計(2005年4月1日～12月31日)の経営成績(連結)

	売上高		営業利益		税引前利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2006年3月期9ヶ月間累計	13,929,421	(11.0)	255,832	(60.8)	352,741	(146.3)	280,049	(128.5)
2005年3月期9ヶ月間累計	12,549,444	(11.7)	159,057	(57.6)	143,227	(16.3)	122,568	(31.8)
(参考) 2005年3月期	17,132,704	(12.9)	183,365	(40.5)	209,799	(39.8)	182,369	(57.2)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2006年3月期9ヶ月間累計	174.38	164.42
2005年3月期9ヶ月間累計	78.29	72.30
(参考) 2005年3月期	116.49	107.58

#### (3) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
2006年3月期第3四半期	10,043,690	2,196,404	21.9	1,305.00
2005年3月期第3四半期	8,847,741	1,402,924	15.9	896.08
(参考) 2005年3月期	9,093,372	1,504,454	16.5	960.85

- (注) 1. 第3四半期迄の数値については、監査法人による会計監査を受けておりません。  
2. 売上高、営業利益、税引前利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同期比増減率です。  
3. 売上高及び営業利益については、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に従い表示しております。  
なお売上高は、当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計となっております。  
4. 売上高及び当期純利益の2006年3月期通期見通しについては、2006年3月期中間決算公表時から変更ありません。  
5. 2005年3月期第3四半期及び9ヶ月間累計の経営成績(連結)及び財政状態(連結)の変動状況につきましては、会計原則審議会意見書第18号「持分法による普通株式投資の会計処理」に基づき、修正再表示を行っております。

#### [連結業績の概況(2005年4月1日～2005年12月31日)]

当第3四半期(9ヶ月間累計)の売上高は、新規連結の影響やメタルワンの取引が堅調に推移したことなどにより、前年同期を1兆3,800億円(11.0%)上回る1兆3,929億円となりました。売上総利益は、原料炭事業の採算向上に加え、鉄鋼製品及び石油関連が引き続き好況であったほか、食品関連子会社の新規連結などにより、前年同期を1,310億円(20.4%)上回る7,727億円となりました。

販売費及び一般管理費は、新規連結子会社の影響などにより負担増となりましたが、売上総利益の増加がこれを上回り、営業利益は前年同期比968億円(60.8%)増加の2,558億円となりました。

その他の損益項目については、受取配当金がエネルギーの資源関連で増加したほか、有価証券損益が前年同期に計上したローソン宛出資に係る暖簾減損や上場有価証券評価損の反動により、固定資産損益が前年同期に計上した減損の反動などにより、それぞれ大幅に改善しました。またその他の損益も為替差益の影響などにより改善いたしました。

持分法による投資損益は、エネルギーや金属の資源関連で増益となったことなどにより、前年同期比147億円(20.3%)増加の870億円となりました。

以上の結果、当期純利益は前年同期比1,575億円(128.5%)増益の、2,800億円となりました。

## 連 結 損 益 計 算 書

[米国の会計基準により作成]

第3四半期（12月31日に終了した3ヶ月間）

（単位：百万円）

三菱商事株式会社

科 目	2005年度 第3四半期 (2005.10～ 2005.12)	2004年度 第3四半期 (2004.10～ 2004.12)	前 年 同 期 比	
			増 減 額	増 減 率
収益				%
商品販売及び製造業等による収益	1,120,928	899,628	221,300	24.6
売買取引に係る差損益及び手数料	165,539	158,187	7,352	4.6
収益合計	1,286,467	1,057,815	228,652	21.6
商品販売及び製造業等による収益 に係る原価	1,017,591	836,627	180,964	21.6
売 上 総 利 益	268,876	221,188	47,688	21.6
その他の収益・費用				
販売費及び一般管理費	177,270	160,085	17,185	10.7
貸倒引当金繰入額	118	134	252	/
利息（受取利息差引後）	295	95	200	210.5
受取配当金	14,683	6,128	8,555	139.6
有価証券損益	6,462	52,244	58,706	/
固定資産損益	413	1,309	896	/
その他の損益	5,556	5,775	219	/
その他の収益・費用計	150,333	199,346	49,013	/
税 引 前 利 益	118,543	21,842	96,701	442.7
法人税等	43,855	14,305	29,550	/
税 引 後 利 益	74,688	7,537	67,151	891.0
少数株主持分利益	7,495	6,622	873	/
持分法による投資損益	34,544	31,683	2,861	9.0
当 期 純 利 益	101,737	32,598	69,139	212.1

(注) 1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 米国の発生問題専門委員会報告（EITF）第99-19号「契約当事者における収益の総額表示と代理人における収益の純額表示」に基づき、「収益」を表示しております。  
なお、日本の会計慣行による「売上高」及び「営業利益」は、次の通りとなります。

	2005年度第3四半期	2004年度第3四半期	増減額	増減率（%）
売 上 高	4,915,762	4,359,345	556,417	12.8
営 業 利 益	91,724	60,969	30,755	50.4

「売上高」は、当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計です。  
「営業利益」は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒引当金繰入額」を合計したものです。

3. 前年3ヶ月間累計の数値については、会計原則審議会意見書第18号「持分法による普通株式投資の会計処理」に基づき修正再表示を行っております。

## 連 結 損 益 計 算 書

[米国の会計基準により作成]

9ヶ月間累計（12月31日に終了した9ヶ月間）

(単位：百万円)

三菱商事株式会社

科 目	2005年度	2004年度	前 年 同 期 比	
	9ヶ月間 累計 (2005.4～ 2005.12)	9ヶ月間 累計 (2004.4～ 2004.12)	増 減 額	増減率
収益				%
商品販売及び製造業等による収益	2,993,068	2,608,671	384,397	14.7
売買取引に係る差損益及び手数料	506,924	456,130	50,794	11.1
収益合計	3,499,992	3,064,801	435,191	14.2
商品販売及び製造業等による収益 に係る原価	2,727,335	2,423,140	304,195	12.6
売 上 総 利 益	772,657	641,661	130,996	20.4
その他の収益・費用				
販売費及び一般管理費	515,064	480,090	34,974	7.3
貸倒引当金繰入額	1,761	2,514	753	/
利息（受取利息差引後）	2,076	2,042	34	1.7
受取配当金	46,444	33,438	13,006	38.9
有価証券損益	26,298	59,438	85,736	/
固定資産損益	5,050	3,456	8,506	/
その他の損益	21,193	15,668	5,525	/
その他の収益・費用計	419,916	498,434	78,518	/
税 引 前 利 益	352,741	143,227	209,514	146.3
法人税等	134,089	73,235	60,854	/
税 引 後 利 益	218,652	69,992	148,660	212.4
少数株主持分利益	25,628	19,782	5,846	/
持分法による投資損益	87,025	72,358	14,667	20.3
当 期 純 利 益	280,049	122,568	157,481	128.5

(注) 1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

2. 米国の発生問題専門委員会報告（EITF）第99-19号「契約当事者における収益の総額表示と代理人における収益の純額表示」に基づき、「収益」を表示しております。  
なお、日本の会計慣行による「売上高」及び「営業利益」は、次の通りとなります。

	2005年度9ヶ月間累計	2004年度9ヶ月間累計	増減額	増減率（%）
売 上 高	13,929,421	12,549,444	1,379,977	11.0
営 業 利 益	255,832	159,057	96,775	60.8

「売上高」は、当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計です。  
「営業利益」は、「売上総利益」、「販売費及び一般管理費」及び「貸倒引当金繰入額」を合計したものです。

3. 前年9ヶ月間累計の数値については、会計原則審議会意見書第18号「持分法による普通株式投資の会計処理」に基づき修正再表示を行っております。

要約連結貸借対照表  
[米国の会計基準により作成]

三菱商事株式会社

(単位：百万円)

	2005年12月末	2005年3月末	増減額
<u>資産の部</u>			
流動資産			
現・預金及び短期運用資産	771,148	890,232	119,084
営業債権(貸倒引当金控除後)	3,211,695	2,985,168	226,527
棚卸資産	778,863	667,968	110,895
その他の流動資産	422,916	322,516	100,400
流動資産合計	5,184,622	4,865,884	318,738
投資及び長期債権			
関連会社投資等及びその他の投資	2,830,550	2,233,121	597,429
長期債権(貸倒引当金控除後)	466,524	537,976	71,452
投資及び長期債権合計	3,297,074	2,771,097	525,977
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	1,333,790	1,227,161	106,629
その他の資産	228,204	229,230	1,026
合計	10,043,690	9,093,372	950,318
<u>負債及び資本の部</u>			
流動負債			
短期借入金及び一年以内に 期限の到来する長期借入債務	971,642	1,106,608	134,966
営業債務	2,552,971	2,218,018	334,953
その他の流動負債	556,062	535,793	20,269
流動負債合計	4,080,675	3,860,419	220,256
長期借入債務	2,843,980	2,968,143	124,163
その他の固定負債	922,631	760,356	162,275
資本			
資本金	196,300	126,705	69,595
資本剰余金	249,737	179,632	70,105
利益剰余金			
利益準備金	37,526	37,173	353
その他の利益剰余金	1,377,659	1,138,509	239,150
累積その他の包括損益			
未実現有価証券評価損益	515,101	278,288	236,813
未実現デリバティブ評価損益	2,737	2,883	5,620
最小年金債務調整額	38,751	38,542	209
為替換算調整勘定	137,288	219,264	81,976
累積その他の包括損益合計	336,325	23,365	312,960
自己株式	1,143	930	213
資本合計	2,196,404	1,504,454	691,950
合計	10,043,690	9,093,372	950,318

(注)当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。

## 連結包括損益計算書

[米国の会計基準により作成]

三菱商事株式会社

### 1. 第3四半期（12月31日に終了した3ヶ月間）

(単位：百万円)

科 目	2005年度 (2005.10～2005.12)	2004年度 (2004.10～2004.12)
包括損益		
当期純利益	101,737	32,598
当期その他の包括損益 - 税効果後		
未実現有価証券評価損益増減額	110,207	54,815
未実現デリバティブ評価損益増減額	2,166	1,777
最小年金債務調整額期中増減額	124	134
為替換算調整勘定期中増減額	30,324	29,259
当期その他の包括損益 - 税効果後 - 計	138,241	85,717
包括損益合計	239,978	118,315

### 2. 9ヶ月間累計（12月31日に終了した9ヶ月間）

(単位：百万円)

科 目	2005年度 (2005.4～2005.12)	2004年度 (2004.4～2004.12)
包括損益		
当期純利益	280,049	122,568
当期その他の包括損益 - 税効果後		
未実現有価証券評価損益増減額	236,813	67,454
未実現デリバティブ評価損益増減額	5,620	5,734
最小年金債務調整額期中増減額	209	1,030
為替換算調整勘定期中増減額	81,976	16,721
当期その他の包括損益 - 税効果後 - 計	312,960	77,411
包括損益合計	593,009	199,979

- (注) 1. 当連結財務諸表は、監査法人による会計監査を受けておりません。  
 2. 前年同期及び9ヶ月間累計の数値については、会計原則審議会意見書第18号「持分法による普通株式投資の会計処理」に基づき修正再表示を行っております。

第3四半期 (12月31日に終了した3ヶ月間)

2005年度 (2005.10 ~ 2005.12)

(単位:百万円)

	新機能事業	エネルギー事業	金 属	機 械	化 学 品	生 活 産 業	計	消 去 又は全社	連 結 金 額
売上総利益	11,822	22,472	86,193	44,296	20,107	82,532	267,422	1,454	268,876
持分法損益	1,099	13,044	6,171	6,622	2,750	5,406	35,092	548	34,544
当期純利益	4,029	23,046	40,850	14,316	5,798	11,181	99,220	2,517	101,737
総 資 産 (2005年12月末)	696,672	1,417,645	2,401,483	2,455,577	722,104	2,015,267	9,708,748	334,942	10,043,690
売 上 高	66,994	1,132,336	1,079,572	889,327	502,227	1,248,352	4,918,808	3,046	4,915,762

2004年度 (2004.10 ~ 2004.12)

(単位:百万円)

	新機能事業	エネルギー事業	金 属	機 械	化 学 品	生 活 産 業	計	消 去 又は全社	連 結 金 額
売上総利益	10,507	20,366	54,625	34,089	19,674	81,162	220,423	765	221,188
持分法損益	8,281	8,727	3,916	4,189	2,912	4,489	32,514	831	31,683
当期純利益	8,556	14,351	15,069	11,048	7,271	13,202	69,497	36,899	32,598
総 資 産 (2004年12月末)	832,155	1,103,952	1,924,623	2,166,991	670,284	1,846,972	8,544,977	302,764	8,847,741
売 上 高	54,856	1,150,397	864,963	677,711	501,398	1,167,083	4,416,408	57,063	4,359,345

9ヶ月間累計 (12月31日に終了した9ヶ月間)

2005年度 (2005.4 ~ 2005.12)

(単位:百万円)

	新機能事業	エネルギー事業	金 属	機 械	化 学 品	生 活 産 業	計	消 去 又は全社	連 結 金 額
売上総利益	37,935	69,025	221,839	136,494	59,015	243,377	767,685	4,972	772,657
持分法損益	3,536	28,586	20,054	15,292	7,513	13,896	88,877	1,852	87,025
当期純利益	15,385	59,550	94,740	43,331	16,988	35,321	265,315	14,734	280,049
売 上 高	192,448	3,191,467	3,086,230	2,413,293	1,457,879	3,601,113	13,942,430	13,009	13,929,421

2004年度 (2004.4 ~ 2004.12)

(単位:百万円)

	新機能事業	エネルギー事業	金 属	機 械	化 学 品	生 活 産 業	計	消 去 又は全社	連 結 金 額
売上総利益	35,390	53,854	147,729	112,447	57,347	232,491	639,258	2,403	641,661
持分法損益	14,131	19,726	10,637	13,202	8,133	8,499	74,328	1,970	72,358
当期純利益	14,657	37,162	40,497	36,056	18,068	29,711	176,151	53,583	122,568
売 上 高	169,473	3,203,276	2,499,103	1,956,715	1,402,511	3,346,876	12,577,954	28,510	12,549,444

- (注) 1. 各オペレーティング・セグメント情報は、監査法人による会計監査を受けておりません。  
 2. 売上高については、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に従い表示しております。なお、売上高は当社及び連結子会社が契約当事者または代理人等として行った取引額の合計となっております。  
 3. 当第3四半期及び前年同期における総資産のうち「消去又は全社」の項目に含めた全社資産の金額は、それぞれ983,295百万円、878,088百万円です。その主なものは財務活動にかかる現金・預金及び有価証券等の資産です。  
 4. 前年同期及び9ヶ月間累計の数値については、会計原則審議会意見書第18号「持分法による普通株式投資の会計処理」に基づき修正再表示を行っております。

## 2005年度第3四半期連結決算(米国基準)

損益の状況 (単位:億円)	2005年度 第1～第3四半期累計				2004年度 第1～第3四半期累計		2005年度業績見通し		前年同期比の増減 (第1～第3四半期累計)
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	増減	増減	達成率	達成率		
売上高(*1)	43,288	46,849	49,157	139,294	125,494	13,800	180,000	77%	<p>a.【売上総利益】 原料炭価格や原油価格の好調に加え、海外自動車事業での堅調や食料関連の事業拡大により前年同期比20%の増加</p> <p>b.【販管費】 食料関連の事業拡大などにより販管費は増加した</p> <p>c.【金融収支】 資源関連の受取配当金が増加したことから、金融収支は改善した</p> <p>d.【有価証券損益】 上場有価証券評価損 +122 不良資産償却関連損失 +625 [ロ-ソ]評価損の反動 +544 その他株式売却損益等 +110</p> <p>e.【固定資産損益】 前年同期に発生した固定資産減損の反動により改善した</p> <p>f.【その他の損益】 海外金融子会社で為替差損益が改善したことなどにより改善した</p> <p>g.【持分法投資損益】 主に海外資源関連の業績好調により増加</p>
売上総利益	2,306	2,732	2,689	7,727	6,417	1,310 20%の増益	10,500	74%	
販売費及び一般管理費	1,630	1,748	1,773	5,151	4,801	350	7,050	73%	
貸倒引当金繰入額	12	7	1	18	25	7	50	36%	
営業利益(*1)	664	977	917	2,558	1,591	967 61%の増益	3,400	75%	
利息(受取利息差引後)	2	16	3	21	20	1	100	21%	
受取配当金	187	131	146	464	334	130	500	93%	
有価証券損益	32	166	65	263	594	857	500	105%	
固定資産損益	41	5	5	51	35	86			
その他の損益	116	41	55	212	157	55			
税引前利益	1,038	1,304	1,185	3,527	1,433	2,094	4,300	82%	
法人税等	400	502	439	1,341	732	609	1,650	81%	
少数株主持分	99	83	74	256	198	58	350	73%	
持分法による投資損益	236	289	345	870	723	147	1,100	79%	
当期純利益	775	1,008	1,017	2,800	1,226	1,574 128%の増益	3,400	82%	
基礎収益(*2)	1,097	1,388	1,404	3,889	2,653	1,236	4,950	79%	

(\*1)売上高及び営業利益については、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に従い表示しております。  
なお、EITF第99-19号に従って収益を表示すると、2005年度第3四半期累計は3兆5,000億円、前年同期は3兆648億円となります。

(\*2)基礎収益 = 営業利益(貸倒引当金繰入額控除前) + 利息収支 + 受取配当金 + 持分法による投資損益

資産と負債の状況	2005年12月末	2005年3月末	2006年3月末見通し (上期決算公表時)	2005年3月末比の増減	
		増減	当期末比		
総資産	100,437	90,934	9,503	97,000	3,437
株主資本	21,964	15,045	6,919	21,000	964
<参考数値> 有利子負債 GROSS(*3)	37,961	40,425	2,464	39,000	1,039
有利子負債 NET(*3)	32,133	34,303	2,170	33,000	867
(有利子負債倍率GROSS)	(1.7倍)	(2.7倍)	(1.0倍)	(1.9倍)	(0.2倍)
(有利子負債倍率NET)	(1.5倍)	(2.3倍)	(0.8倍)	(1.6倍)	(0.1倍)

(\*3)有利子負債には「FAS133適用による影響額」を含めておりません。

【主要指標推移】	2005年度 第3四半期(平均)	2004年度 第3四半期(平均)	増	減
油価(USD/BBL)	52.0	35.0	17.0	(49%の上昇)
為替(YEN/USD)	112.0	108.6	3.4	(3%の円安)
金利(%)TIBOR	0.09	0.09	-	

## 【参考数値について】

- \*2 基礎収益 : 当社の収益力を測るため、経常的に発生する損益項目を集計した参考値。  
BSに計上された有利子負債勘定のうち実際に当社に返済義務のある調達資金に限定した参考値。



# 2005年度第3四半期 決算公表参考資料

2006年1月31日

三菱商事株式会社

(億円)	2004年度 第3四半期累計	2005年度 第3四半期累計	増減	増加率	2005年度通期見通し	達成率
売上高	125,494	139,294	13,800	11%	180,000	77%
売上総利益	6,417	7,727	1,310	20%	10,500	74%
営業利益	1,591	2,558	967	61%	3,400	75%
連結純利益	1,226	2,800	1,574	128%	3,400	82%
基礎収益	2,653	3,889	1,236	47%	4,950	79%

過去のトラックレコード  
(第3四半期累計ベース)

四半期決算を開始した  
2000年度以降が比較対象

- 売上高・・・過去最高  
(従来 of 最高は前年同期 12.5兆円)
- 売上総利益・・・過去最高益  
(従来 of 最高益は前年同期 6,417億円)
- 営業利益・・・過去最高益  
(従来 of 最高益は前年同期 1,591億円)
- 連結純利益・・・過去最高益  
(従来 of 最高益は前年同期 1,226億円)
- 基礎収益・・・過去最高益  
(従来 of 最高益は前年同期 2,653億円)

# 主要PL項目の前年同期比増減(3ヶ月)

2006年1月31日  
三菱商事株式会社

(億円)	2004年度第3四半期 (2004年10月～12月)	2005年度第3四半期 (2005年10月～12月)	増減	増加率
売上高	43,593	49,157	5,564	13%
総利益	2,212	2,689	① 477	22%
営業利益	610	917	② 307	50%
連結純利益	326	1,017	③ 691	212%
基礎収益	988	1,404	④ 416	42%

①

## (総利益の前年同期比増減)

原料炭価格及び原油価格の上昇により資源開発子会社の総利益が増加。加えて海外自動車関連事業の取引利益増もあり、前年同期比477億円(22%)の増益となった。

②

## (営業利益の前年同期比増減)

総利益の増加があったが、新規連結により総利益見合いに販売費および一般管理費(172億円負担増)も増加した。この結果、営業利益は前年同期比307億円(50%)の増益となった。

③

## (連結純利益の前年同期比増減)

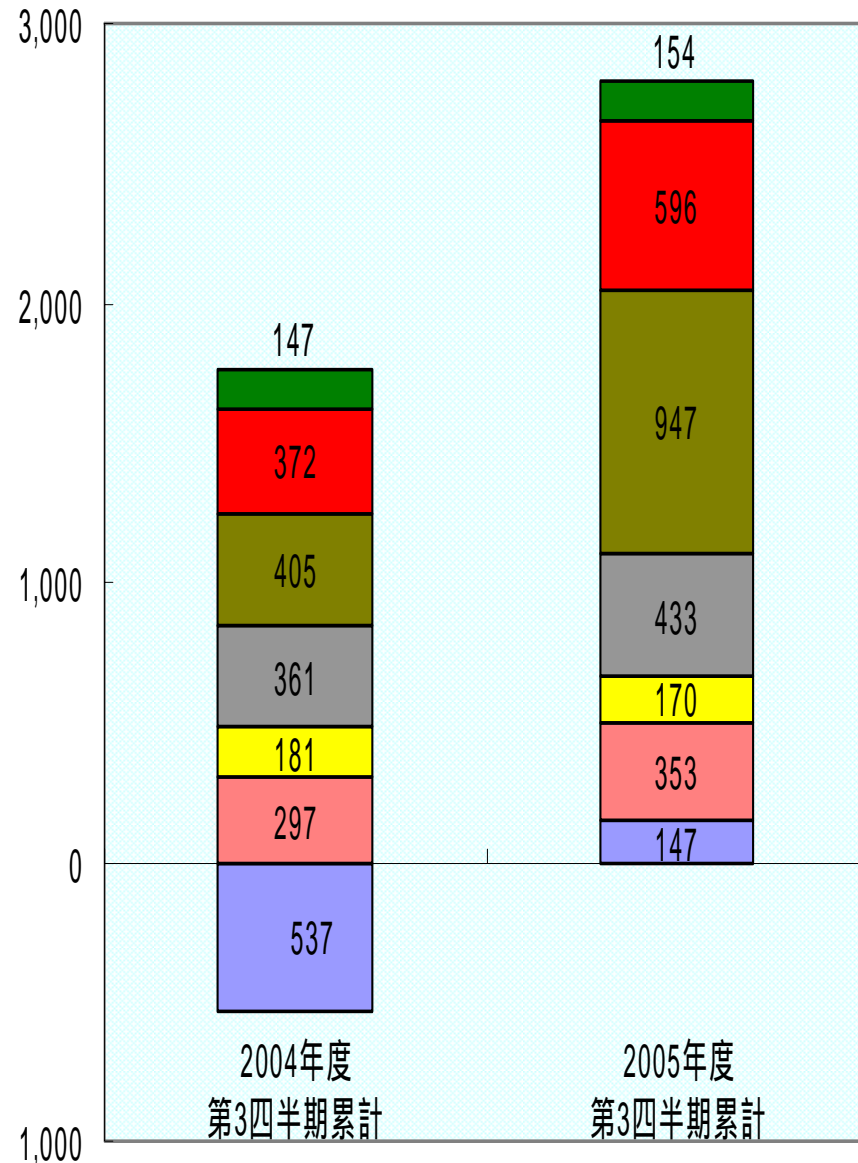
営業利益(307億円増加)や受取配当金(85億円増加)の増加に加え、前年度第3四半期に計上したR-ソウ宛出資の減損処理(税引き後 321億円)の反動増により前年同期比691億円(212%)の増益となった。  
連結純利益は1,017億円となり第2四半期に続き1,000億円の大台を超え、3ヶ月ベースの最高益を更新。

④

## (基礎収益の前年同期比増減)

資源関連を中心に総利益、受取配当金が増加したことから、基礎収益は前年同期比416億円(42%)の増加となった。

(億円)



- 新機能事業
- エネルギー事業
- 金属
- 機械
- 化学品
- 生活産業
- 消去又は全社

## セグメント別増減理由

**新機能事業(5%増益)・・・金融子会社の持分利益の増加**

**エネルギー事業(60%増益)・・・資源関連投資先の配当及び持分利益増加**

**金属(134%増益)・・・資源関連投資先の持分利益の増加**

**機械(20%増益)・・・不動産関連、船舶関連ビジネスの好調及び株式売却益の増加**

**化学品(6%減益)・・・海外化学品関連会社の持分利益減少**

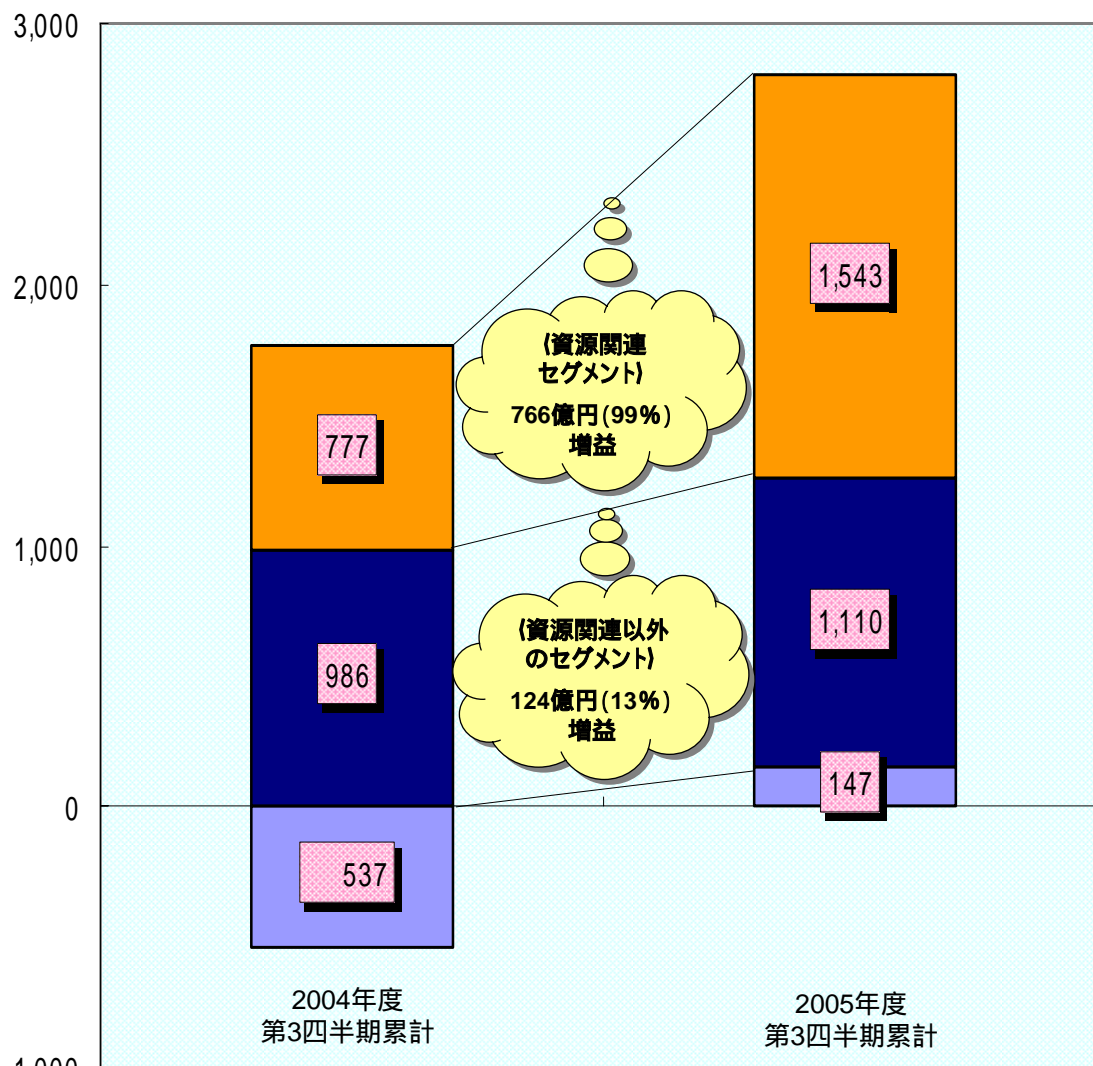
**生活産業(19%増益)・・・ローソン移管の影響と食料関連子会社・資材関連会社の業績堅調**

**消去又は全社・・・前年度ローソン及び三菱自動車株式減損処理の反動**

# セグメント別連結純利益の前年同期比増減

2006年1月31日  
三菱商事株式会社

(億円)

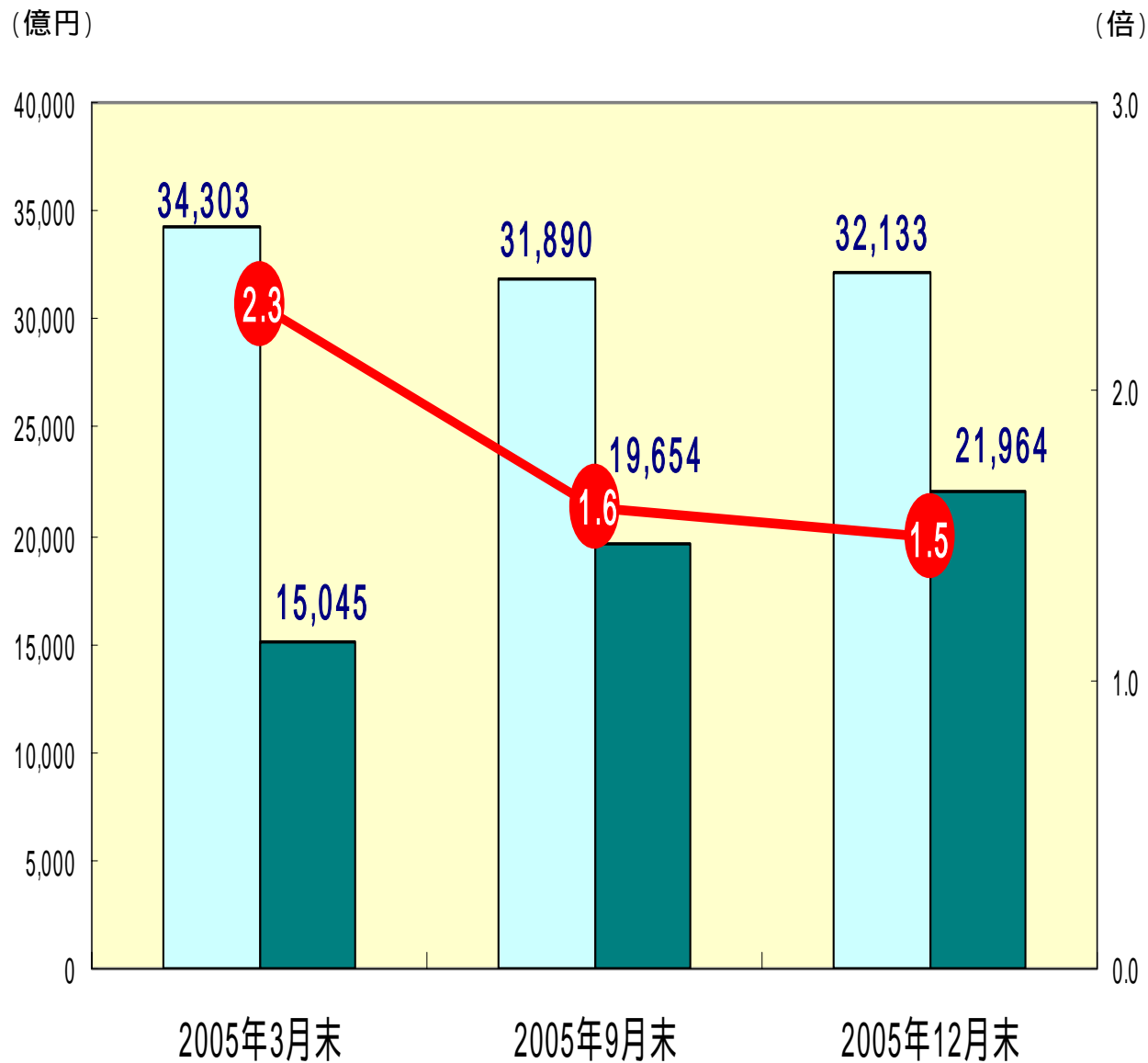


■ 消去又は全社 ■ 新機能事業・機械・化学品・生活産業 ■ エネルギー事業・金属

## 資源価格の推移(9ヶ月平均)

	2004年度 第3四半期	2005年度 第3四半期	増減	通期見通し の前提*
油価(トリアル) (\$/BBL)	35.0	52.0	17.0	48.0
銅地金 (\$/MT)	2,911	3,816	905	3,086
アルミニウム地金 (\$/MT)	1,738	1,898	160	1,800
原料炭 (\$/MT)	56.5	125.0	68.5	125.0

\*通期見通し策定時に使用した下期の市況価格前提



### 株主資本の主な増加要因 (2005年3月末比)

利益剰余金の増加  
(2,395億円)  
……当期純利益の積上がりによる影響

未実現有価証券評価益の増加  
(2,368億円)  
……株価上昇による保有上場株式の含み益の増加

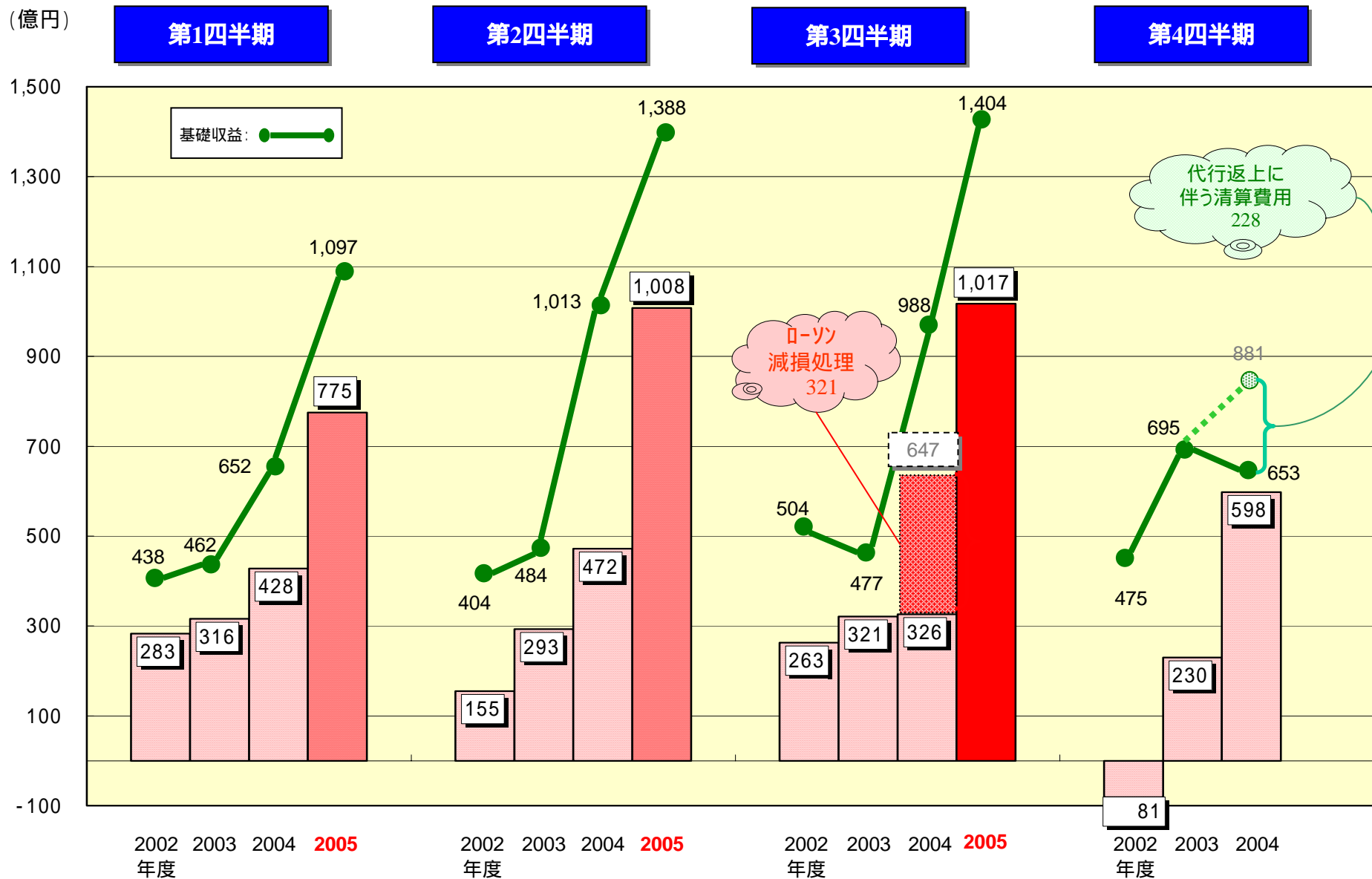
資本金・資本剰余金の増加  
(1,397億円)  
……転換社債の転換による影響

為替換算調整勘定の改善  
(820億円)  
……対US\$, 豪\$での円安の影響

有利子負債 (NET) 株主資本 有利子負債倍率 (NET)

# 四半期毎 連結純利益・基礎収益の推移

2006年1月31日  
三菱商事株式会社



\* 以下の事項により、既に公表した過去の数字をリステートしています。

2004年度における株式の追加取得により新たに持分法適用対象となった関連会社について、過年度に遡及して持分法を適用「関連会社に対する投資」にかかる税効果を「法人税等」に含めて表示

● 相場変動リスク

原油

原料炭、鉄鉱石、銅、アルミ

為替変動

株価変動

● 特定案件へのリスク集中

三菱自動車及びその関連事業

(2005年度第3四半期末 リスクエクスポージャー 3,700億円\*)

\*1月末払い込みの優先株を加えると4,000億円

サハリンLNG事業

(2005年度第3四半期末 リスクエクスポージャー 2,100億円)

● 事業投資リスク

投資判断時の見込み違い

● 世界マクロ経済環境の変化によるリスク

中国経済

タイ・インドネシア経済

米国経済